

What's the Decision making ? -" Flat and Fair"※ 倶楽部の在り方の向こう側に、オリンピックがあるのみ。

霞ヶ関カンツリー倶楽部



東コース10番 PAR3 OLD.G 177Y



伝統や、歴史は長い時を経て今に繋がり、倶楽部が総出で繋いで今に息づくものである。多くの倶楽部は、伝統や歴史のうえに生まれた評価やあるいはその名前に油断をし、間違いを犯し、ゴルフ場経営または倶楽部運営を行うための「大事なものを失いかけているかのようにも見える。今回、今年9月に2020年東京オリンピック開催が決定したのを機にゴルフ競技開催地として選ばれた、あの「霞ヶ関カンツリー倶楽部(埼玉県川越市)」「親しみと尊敬の意を込めて以下「霞(かすみ)」と呼びます。」を取材、約四十年に亘り霞に勤め、現在副総支配人として倶楽部の全てを知りつくす、瀬戸 守氏にオリンピック招致に際しての話題から、倶楽部運営・経営さらにゴルフ場の在り方についての見解なども聞く事ができた。

オリンピック競技会場として 選ばれるまで

良くて当たり前、長い時間をかけて怒られることも多いながらつくりあげてきたゴルフ場。日本には、特に会場候補としてあげられた関東エリアには名門と言われるゴルフコースが多数存在する。

オリンピック競技会場が選ばれるまでのプロセスはなかなか知ることができないのだが、瀬戸氏が教えてくれた最終決定までのプロセスを一部ご紹介しよう。

・昨年10月：東京都とJGAが霞ヶ関カンツリー倶楽部へ来場、視察。

・昨年11月14日、15日：IOCからの委託でIGF(インターナショナルゴルフフェデレーション・国際ゴルフ連盟)よりタイラー・デニス氏(アメリカのPGA競技委員でありタイガー・ウッズ氏のスタンフォード大学ゴルフ部同級生でもある)が来場、視察。霞の36ホールにおけるグリーン上からコース全体をはじめ、駐車場やクラブハウスなどの施設全てを2日間かけてくまなくチェックをした。T・デニス氏の来場時のコメント「初来日で、日本のゴルフ場がとてもキレイなコースなのでびっくりした。フェアリーなコースでオリンピック開催にふさわしい。」昨年暮れには、IOCから連絡「最終決定しました。」

選定委員会が複数のコースをまず選定し、様々な調査を敢行。段階的に絞り込み、昨年暮れに霞ヶ関カンツリー倶楽部に最終決定がなされた。

100年以上の空白。手探りの 「ゴルフ競技開催基準」

一足先にゴルフ競技が開催される2016年のリオデジャネイロ五輪。こちらは、新しくゴルフコースが建設される。そのゴルフコースの設計は、コース設計家ギルバード(ギル)・ハンス率いるハンス・ゴルフコースデザインが担当することとなっている。ギル・ハンス氏はスコットランドのキャッスルスチュアートゴルフコースを設計し、USゴルフマガジンで2009年の最優秀設計家に選ばれており、一流プロからもアマチュアゴルファーからも彼の設計したコースは人気があるとされている。日本では、霞のお隣、東京ゴルフ倶楽部の改修も手掛けているんだとか。その影で、今回の東京オリンピック開催地として霞ヶ関カンツリー倶楽部が選ばれた理由のひとつともいわれている。リオデジャネイロでの新規開発、設計の難しさを物語る「土地の買収がスムーズに行われていない、開催までの日数が限られていることから開発への焦り」などの声も出てきている。

1904年のセントルイスオリンピック以来、108年の時を経てリオデジャネイロオリンピックでゴルフ競技が復活。開催地の選定プロセス、ゴルフ競技開催コースに求められる基準など、IOCも手探りの「ゴルフ競技の基準づくり」。

霞ヶ関カンツリー倶楽部では、今年の3月14日、15日の2日間、IOCの視察が行われた。IOCより3名が来場。委員の中には環境問題に詳しい有識者もいたという。そこには、無理な開発や環境破壊を伴う施設づくりを良しとしないというIOCの考え方がうかがえる。IGFの会長(R&Aのキャプテンである人物)も幾度となく霞に来場、視察。環境問題を考えると、既存のゴルフコースで開催するのが良いという見解を持ち、競技開催に際し、万全を期して、近隣にも迷惑をかけない、環境の破壊を伴わないのが必須条件だという。

| Kosumigaseki Country Club COURSE RECORD | | | |
|--|-------------|---------------|-----------|
| EAST NAME | SCORE | DATE | |
| KOKICHI YASUDA | 71 | OCT. 6, 1953 | |
| TSURUZO MITA | 69 | NOV. 18, 1952 | |
| S.S.MEAD | D. THOMAS | 67 | OCT. 1957 |
| PALLISS, JR. | T. NAKAMURA | 67 | OCT. 1957 |
| CHEN CHING-PO | 65 | JULY 19, 1960 | |
| MR. KINYA FUJITA 79 OCT. 18, 1951 | | | |
| MR. SUSUMU YAMAGATA 76 OCT. 25, 1951 | | | |
| MR. TOSHIKAZU NUMA 75 APR. 22, 1954 | | | |
| MR. KEIZABURO KUWAHARA 75 JUNE 7, 1953 | | | |
| MR. KEIZABURO KUWAHARA 74 APR. 25, 1954 | | | |
| MR. ICHIZO OGURI 72 SEPT. 6, 1955 | | | |
| MR. TOSHITSU SATO 71 JULY 20, 1960 | | | |
| MR. YOSHIAKI SEKIMOTO 70 MAY 17, 1961 | | | |
| MR. YASUSHI KATAYAMA 69 JUNE 18, 1971 | | | |
| MR. NOBUMITSU YUHARA 67 AUG. 2, 1974 | | | |

コースレコード、藤田欣哉氏の名前も...



クラブハウス正面



倶楽部正門



西コース 18番よりクラブハウスを臨む。

「7年後のオリンピックについては、今のままでこのまま開催できる」と言われてはいますが、倶楽部では、一部手直しを考え、コースの見直しを長期的な視点で行っていきます。霞では、5年前からアメリカから「先生」に年に4回ゴルフ場へ来てもらい管理指導をもらっているんです。」ジャック・ニクラウス前副社長、エドワード・エツェルス氏を先生と呼んでいる。古いコースは樹木を切れとよく言われるが、なかなか切りにくい。倶楽部の様々な人の声や、コースそのものを思うと決断しがたいがグリーンと条件や日照、風通しなどを改善して、柴の品種の問題、フェアウェイ、グリーンのメンテナンス、エアレーションも含めてやっていかなくてはいけない」と話す。

昨年は19mmという、通常考えられない大きさのいわゆる「穴」をあけた。ゴルフアーに敬遠される、エアレーションだ。それでも、メンバーや来場する全ての人に理解をもらい、クリアしてきた。

オリンピックイヤーだけ、オリンピック競技に間に合うようにだけコースコンディションを整えればよいわけではなく、今まで続けてきた倶楽部運営のなかで会員を、来場者を満足に導くコンディション維持の向こうにこれから7年先のオリンピックがあるだけだと、支配人は言う。物理的には、オリンピックを迎えるにあたりゴルフ競技の開催が7月下旬から8月上旬にかけ男子が終了後、直後に女子の競技が同一コースで開催される、タフなスケジュールであることや開催時期が

「7年後のオリンピックについては、今のままでこのまま開催できる」と言われてはいますが、倶楽部では、一部手直しを考え、コースの見直しを長期的な視点で行っていきます。霞では、5年前からアメリカから「先生」に年に4回ゴルフ場へ来てもらい管理指導をもらっているんです。」ジャック・ニクラウス前副社長、エドワード・エツェルス氏を先生と呼んでいる。古いコースは樹木を切れとよく言われるが、なかなか切りにくい。倶楽部の様々な人の声や、コースそのものを思うと決断しがたいがグリーンと条件や日照、風通しなどを改善して、柴の品種の問題、フェアウェイ、グリーンのメンテナンス、エアレーションも含めてやっていかなくてはいけない」と話す。

7年後のオリンピックについて 副総支配人に聞く。

瀬戸副総支配人はこう話す。
コース自体がフラットで、トリッキーさやブラインドがなくティーグラウンドからほとんどのホールでピンフラッグが見える。1度のトラブルで失敗するようなコースではない。IGFがFairウェ



瀬戸 守 副総支配人

「とてもFairなコースであり、オリンピックを行うレベルに達している」これが、IGF担当者の視察結果だった。

ゴルフコースとしては、伝統や歴史を一番に語るほどの古さではない。日本で霞ヶ関カンツリー倶楽部は20番目の開場。今では珍しくなくなった36ホールのゴルフコースとしては初めてであった。ここで、知りたい。なぜ、「霞」なのか？ 関東周辺の幾つかのコース候補地として選ばれていたという。霞ヶ関CCは、埼玉県川越市に位置し、狭山市、日高市の三市に敷地をまたぐコースである。

フラットでフェアだから。それが、選ばれた理由。

ア」と評価するのは、こういったコースの特徴や基本となる芝を含めたコースの管理体制等があったのではないか。また、ビジネス主義ではない「倶楽部としての生き方」も今回の評価及び選定の理由となったのではないかと話す。

霞ヶ関カンツリー倶楽部は、公益社団法人を経て、今年の1月に一般社団法人となった。当然、社長やオーナーはおらず、理事会を中心に運営をおこなっている。独自性を持った公益活動を行うことを基本理念とし、公益度の高い競技については開催地を買って出るなど積極的な活動を展開してきた。近隣市民ゴルフ大会、市町村対抗ゴルフ大会（50市町村が参加する）

ご存じの方も多し、日本ジュニア選手権は40年以上ここ霞ヶ関カンツリー倶楽部で開催している。2020年の東京オリンピックで活躍するような選手は、中学・高校時代必ずこの試合に出て優勝する。今、ゴルフ界を背負って立つ松山英樹、石川遼、宮里藍、宮里美香、横峯さくら等は全て日本ジュニア選手権のチャンピオンである。そして、松山英樹が優勝し、初めてのマスターズの切符を手に入れた2010年のアジア・アマチュア選手権もここ、霞で行われた。

地主自身がゴルフ場開発に関わり、地域と共に歩み、先人に続いた者たちが倶楽部を守り続けているからこそ地域との関わりを密接に、今も公益活動も積極的に行っている。

来年度、日本スポーツマスターズもここ霞ヶ関で開催が決定している。

サマードイクラインといって一年のうちで一番芝の状態が落ち込む時期に当たってしまふ為グリーンやフェアウェイをはじめとしたコンディションの調整、維持に心配があるというが、様々な対策や環境整備を実施し、今年から7年先を見据えた準備を始めている。

1900年のパリ、1904年のセントルイスを経てゆくに100年以上を超えて再開されるゴルフ競技。時が流れ、様々な環境が変わってきた中でIOCも新たな「ゴルフ競技の基準」をつくりあげるのには容易ではない。が、「つ言えるのは、ゴルフコースは、すぐに造れるものではない。1日にして成らずのものである」ということだ。オリンピックの為にゴルフコースではなく、倶楽部を利用する全ての人の為に造り上げたものをオリンピックの会場として提供する。霞にとって、オリンピックと向き合うスタンスはそのようなものであり、それがゴルフコースとオリンピックの良好な関係性なのかもしれない。

今回の取材は、当初東京オリンピック開催記念特集として掲載を行う予定で取材させて頂きました。しかし、ゴルフコース内での撮影、インタビュー、取材にご協力頂いた全ての方とのコミュニケーションを通して、開催ゴルフ場云々とは全く別に、伝統や歴史だけではなくゴルフ場の「倶楽部の在り方」を学ぶこととなりました。「真似することはできぬ、ならば做え。」という内容について、今後も連載企画として「倶楽部の在り方」を問題提起していきたいと思えます。

西コース 16番 PAR3



WEST course

西コースは、井上誠一氏の処女作であり優美で女性的なコース。美しい松林とバンカーを巧みに利用したドッグレッグのホールなど、ティショットからピンポイントで攻めることを求められるアウト。池やクリークを生かした“水との共生”を取り入れた優雅な佇まいのイン。景観の美しさと戦略性を求められるコースである。

Championship TEE 6,887Yards Par73 Course Rating 72.8

一般社団法人 霞ヶ関カンツリー倶楽部
埼玉県川越市大字笠幡3398番地

EAST course

2020年東京オリンピックゴルフ競技開催はこの東コースを予定している。
赤星四郎氏と藤田欣哉氏により設計され、後にチャールズ・アリソン氏が手を加えた雄大で男性的なコース。全体に平坦だが、ゆったりとした起伏が要所にあり、ダイナミックな印象をプレーヤーに与えている。フェアウェイやグリーンサイドに配置された129個のバンカー群は、アリソンバンカーとしてその名を広く知られている。

OLD GREEN—Championship TEE 6,982Yards Par72
Course Rating 73.2
NEW GREEN—Championship TEE 6,670Yards Par71
Course Rating 71.9

